

五稜会病院における OPC-34712の症例報告



GMC
五稜会病院
中島公博

平成24年2月11日 東京
OPC-34712 Investigator Meeting

GMC 五稜会病院概要



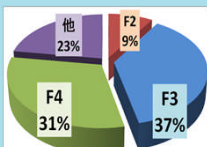

- **精神病床 193床**
 - 急性期病棟 38床
 - 療養病棟 107床 (開放 54床、閉鎖 53床)
 - ストレスケア・思春期病棟 48床
- **附属施設**
 - デイケア 70人+50人=120
 - 共同住居
- **スタッフ**
 - 医師: 常勤9名+非常勤5名
 - コ・メディカル 看護師 70名
 - 心理: 7名 PSW: 7名 OT: 4名

特徴: 急性期を中心に、年齢層の若い患者が多い

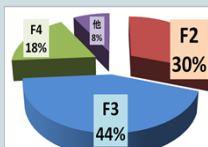
YOUR SITE HERE

GMC 通院患者さんの内訳

- **2011年度**
新患 **1,844名**
- 平均年齢 35.5歳
- 年代
10・20・30代それぞれ20%
50代までで9割
- 男:女 847:997
- 診断



- **2011年12月**
受診者 **2,628名**
- 平均年齢 42.7歳
- 年代
10代 6% 20代 16%
30代 25% **60代まで95%**
- 男:女 6割は女性
- 診断



YOUR SITE HERE

GMC 副作用 症例1, 2

- 評価項目
 - ◆ DIEPSS 薬剤性錐体外路症状
 - ◆ AIMS 異常不随意運動
 - ◆ BARS アカジシア
 - ◆ C-SSRS
- **いずれも特記すべき異常所見はない。**

YOUR SITE HERE

GMC 現段階での薬剤の印象

- **用量検討試験症例**
 - 幻聴(患者は放送と述べている)の軽減
 - 表情の改善、硬さがとれて柔和、笑顔もみられる。
 - 主治医への親しみやすさが若干でてきた。
 - 長期投与に移行できそうである。
- **長期投与例**
 - 患者さんは第1相試験から本剤を気に入っている。
 - 幻聴の改善と作業所への通所意欲も高まる。
- **副作用での中止例はない。**
 - 認容性は高い。

YOUR SITE HERE

GMC まとめ

- 五稜会病院で実施した症例を呈示した。
- OPC-34712の印象として
 - 幻聴等の内的異常体験の軽減が認められている。
 - 副作用は現時点でなし。
- 治験組入れには、日頃の治験実施体制の整備が必要。
- 本治験が成功することを期待している。

ご静聴、有り難うございます。

YOUR SITE HERE